



枚方市議会議員

てるひと

ばんしょう 映仁

発行：番匠 映仁 枚方市出口 3-2-25-807
TEL：080-2523-8769
bansho.t@ban-teru.com

No.26
2023.7

【市政報告】

ばんしょう

5月開会議会（5月19～23日）・6月定例月議会（6月15～29日）

令和5(2023)年度補正予算

補正後の総額：1,627.2億円

5月開会議会（5月23日審議）

補正額：37.9億円増(5月)、3.0億円増(6月)

国の物価高克服に向けた追加策等を踏まえた支援策など

私立保育園・幼稚園等に対する副食費 支援事業費：約630万円

私立保育園、幼稚園等での実費徴収副食費について、副食費単価の引き上げを即座に保護者に転嫁しないよう、保育園等へ補助するための経費（200円/人・月）



小規模事業者支援金給付事業費：6.8億円

エネルギー価格の高騰により大きな影響を受ける市内の小規模事業者に対して緊急支援金10万円を支給するための経費

省エネ家電買換え促進事業費：約2.6億円

エネルギー価格高騰による影響軽減と地球温暖化対策の意識醸成のため、市内店舗でのエアコン、冷蔵庫・冷凍庫、テレビを省エネ家電に買い換える費用に対する補助（1～3万円）

⇒ 既に事業開始されています。
詳細は枚方市HPでご確認を！

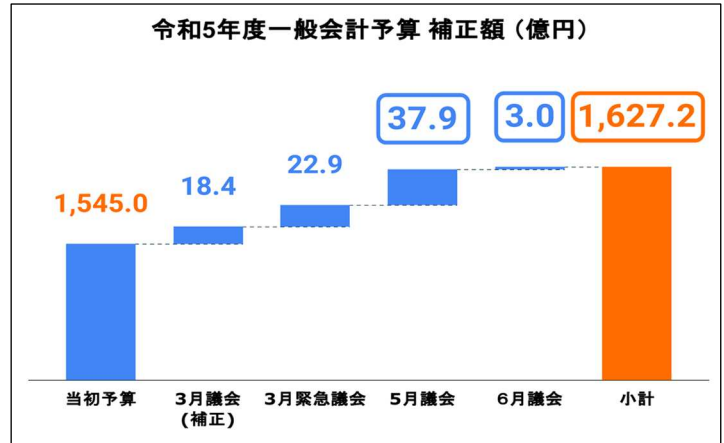
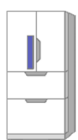


ばんしょう



昨年度と同様の事業を行うとのこと。例えば、「申込書が分かりにくかった」や「申込みからかなりの時間がかかった」などの課題もあったと聞いている。改善を図っていく考えはあるのか？

市答弁 電子申請を実施するとともに、紙の申込書について、記入項目やチェック欄を可能な限り削減するなど、様式を簡素化し、処理期間の短縮を図る。



6月定例月議会（6月15日審議）

駐車場交通誘導警備委託料(北部支所)：850万円

北部支所駐車場の満車時における車列整理や入出庫時の歩行者安全確保のための警備委託

いじめ重大事態調査委員会委員いじめ問題対策 事業費：約1,700万円

いじめ重大事態のうち教育委員会が調査主体となる場合に、教育委員会の諮問に応じ、調査審議を行う調査委員会に係る人件費等の補正

【契約案件】

牧野長尾線(7工区)・長尾杉線(長尾工区) 道路整備工事請負変更契約締結について

堤防上部の拡幅工事における護岸コンクリート等の取壊し工法の変更等



長尾大池（長尾東町側から）



全員協議会（6月12日）「枚方市駅周辺再整備 進捗状況」



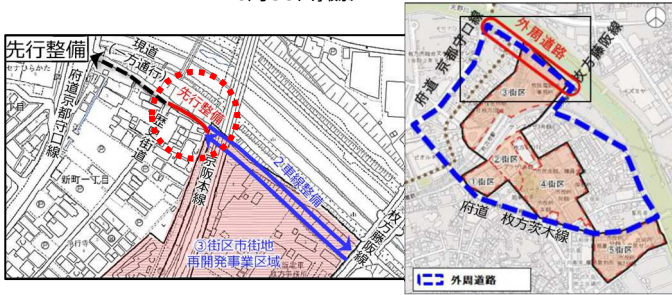
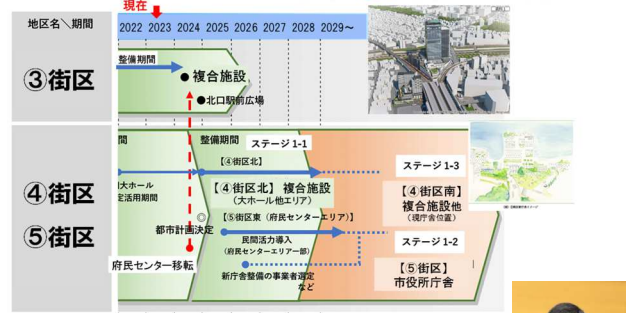
③街区3工区 複合施設（京阪ビル） 2024年夏頃開業予定
6月30日撮影



※この資料は、枚方市の基本的な考え方を示すものであり、決まったものではありません。詳細については、事業化を図る際に、権利者など関係者の意見を聴きながら定めていきます。
※②街区の一部を含む

④⑤街区の土地利用イメージ

実施に向けた想定スケジュール



「外周道路」先行整備

③街区「外周道路」の先行整備

③街区のまちびらきとともに自転車が増加する。安全対策の検討を！

ばんしょう どのような整備を行うのか？
自転車、車いすの通行はどうなるのか？

市答弁 令和6年度の③街区のまちびらき後の歩行者動線確保などから、自転車や車いすなどの通行可能な道路の先行整備を行う。③街区の複合施設と連携することで、回遊性の向上を図る。

④⑤街区のまちづくり

民間に土地を売って終わりではなく、市は責任を持って、まちを持続可能なものに！

ばんしょう 市の進める④⑤街区のまちづくりに市民の共感がない。「健康」などもっと市民に身近なテーマを打ち出した、まちづくりをするべきでは？

市答弁 今後より一層、市民に分かりやすく将来像を伝えるよう、④⑤街区のまちづくりの具体化に向けて取り組む。



令和5年度6月定例月議会 一般質問に登壇しました（6月20日）

「終活」支援

ばんしょう 今後の人生について市民一人ひとりが考えるきっかけづくりとして、「終活」「人生会議」の周知を市に要望するが、現在、具体的にどのような終活の支援を行っているのか？

不登校児童・生徒への支援

子どもたちが自己有用感を持てる学校に！
心理的に安全な学校に！

ばんしょう 3月31日文科省通知「安心して学べる学校づくり」どのように進めるのか？

市答弁 例えば、児童・生徒が主体的に校則等の見直しに参画する取組をNPOと連携して進めるなど、児童・生徒が主体的に学校作りに参画することにより、児童・生徒の自己有用感を高め、「安心して学べる学校づくり」に繋げていく。

「終活」「人生会議」誰もが話し合える環境づくり

市答弁 昨年度は枚方医師会と共同で、「人生会議まるわかりガイド」を1,800部無料配布、「枚方市版エンディングノート」を2,800部無料配布完了し、今年度増刷した。枚方市医師会と連携し、更なる「終活」の周知・啓発を図っていく。



学校の施設開放(部活動地域移行)

学校と関わる外部団体には、性善説で接することは基本だが、その中身を見ていく仕組み、指導者を育てていく仕組みづくりを！



今後の部活動の地域移行を含め、小中学生が外部の大人に関わることに、負の側面、危険さも同時に存在することに注意が必要です。